

旅館への影響と今後の課題

一般の民家が有料で観光客らを泊めるのを条件付きで認める「住宅宿泊事業法」(民泊新法)が6月15日に施行された。2020年に訪日外国人観光客数4千万人を目指す政府が、その受け入れ態勢整備の一環で推進する一方、地域住民の生活環境の悪化、既存の小規模旅館・ホテルとの競争激化など、負の部分も指摘されている。新法ができた背景を改めて整理するとともに、新法施行直後の状況、今後危惧される問題点とその解決策について、新法を所管する厚生労働省、観光庁の2氏と全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会(全旅連)の4氏に語っていただいた。

新法施行の背景

——(司会)まず、民泊新法はなぜ必要だったか改めて聞きたい。
竹林 2020年に東京オリンピック、パリンピックが開催される中で、大都市のホテルを中心に宿泊需要が逼迫している。地方の旅館は稼働率が必ずしも高くなく、温度差はあるのだが、まずはそういう状況がある。
もう一つは、自分の部屋を貸したい人、そこに泊まりたい人を急ぐインターネットのサービスが急速に普及している。ただ、そのほとんどが登録のない違法な民泊だろうという懸念があった。新しいサービスが台頭する中で、新しいルールを



座談会は東京の全旅連本部で実施



竹林氏

新しいサービスに新しいルール 匿名性排し事業者に説明責任を

鈴木 観光庁としては、訪日外国人を増やすことが今後の日本の発展に必要なと認識している。

訪日外国人を見ると、長期に泊まりたい、大人数で泊まりたい、というニーズが非常に多い。例えば、ビジネスホテルに2人ずつ何部屋かに分かれて泊まるよりも、一つの屋根の下に家族みんなで泊まりたいというニーズだ。
そうした中、竹林課長の指摘通り、インターネットのマッチングサイトが世界的に広がり、日本でも民泊サービスが適法、違法を問わず急速に広がった背景がある。
民泊の利用者と施設の提供者との間では、インターネットを通じて大口コミ評価をもとに相手の選択や差別化ができる。しかし、大きな問

題として、その輪の中に施設の周辺の人が入れないことがある。「うるさい」「正しいごみ出しができない」「宿泊業者が行えない場所なのに、一体どうなっているのか」と、苦情を言う先がない。
民泊に対する利用者の評価は、中にはひどいものもあるが、おおむね良好のようだ。一方で、周辺の住民や、民泊と同じような条件で商売をしている旅館業界の評価は低い。そういうギャップがある。
民泊事業を行う人に、一定のルールを守っていただき、匿名性を排し表に出していただき、一定の説

明責任を果たしていただく。こういう仕組みを作ること、そのギャップを埋めていこうというのが法律の目的の一つだ。
——民泊新法が旅館・ホテル業界に与える影響について、業界側はそれぞれどう思うか。
多田 新法の中身が見えてきた時に、われわれの間からは、まずイコールフットリング(同等条件がないという意見があった。われわれ

問題点と解決策
問題点とは、アンダーグラウンドに入り込んだ不法の業者、と突き止めて、法律を守らせるか、われわれと行政の連携でしっかりと対処しなければならぬ。
行政は苦慮すると思う。その点、われわれは地域に根ざしており、鼻が利くというか、餅は餅屋という部分がある。連携を密に、違法民泊の摘発に力を入れたい。

家主不在型民泊はさらに規制を 安易な規制緩和は施設の過多に 違法民泊摘発を行政としっかり

鈴木 観光庁としては、訪日外国人を増やすことが今後の日本の発展に必要なと認識している。

法律が6月15日に施行された。ヤミ民泊の排除が期待される一方、それを平然と掲載するサイトがあるなど、問題が指摘されている。今後起り得る問題と、その解決策を語っていただいた。

多田 法律ができてから、民泊事業者は大きく三つに分かれたと思う。届け出をせずに正規に事業を行うところ、撤退を待たせるところ、もう一つがアンダーグラウンドに潜ったところだ。
民泊の届け出件数が少ないという手続が煩雑という話もあるが、どこが煩雑なのか、われわれはもっと複雑なことをして、お客さんの安心安全を守っている。テレビニュースでキャスターが軽く伝えている

問題点と解決策
問題点とは、アンダーグラウンドに入り込んだ不法の業者、と突き止めて、法律を守らせるか、われわれと行政の連携でしっかりと対処しなければならぬ。
行政は苦慮すると思う。その点、われわれは地域に根ざしており、鼻が利くというか、餅は餅屋という部分がある。連携を密に、違法民泊の摘発に力を入れたい。



鈴木氏

問題点とは、アンダーグラウンドに入り込んだ不法の業者、と突き止めて、法律を守らせるか、われわれと行政の連携でしっかりと対処しなければならぬ。
行政は苦慮すると思う。その点、われわれは地域に根ざしており、鼻が利くというか、餅は餅屋という部分がある。連携を密に、違法民泊の摘発に力を入れたい。

問題点と解決策
問題点とは、アンダーグラウンドに入り込んだ不法の業者、と突き止めて、法律を守らせるか、われわれと行政の連携でしっかりと対処しなければならぬ。
行政は苦慮すると思う。その点、われわれは地域に根ざしており、鼻が利くというか、餅は餅屋という部分がある。連携を密に、違法民泊の摘発に力を入れたい。

法律無視の営業に厳しい対処を 厳しい経営の小規模旅館を危惧

鈴木 観光庁としては、訪日外国人を増やすことが今後の日本の発展に必要なと認識している。

日数や場所を制限してほしいという仕組を作ること、そのギャップを埋めていこうというのが法律の目的の一つだ。
——民泊新法が旅館・ホテル業界に与える影響について、業界側はそれぞれどう思うか。
多田 新法の中身が見えてきた時に、われわれの間からは、まずイコールフットリング(同等条件がないという意見があった。われわれ

問題点と解決策
問題点とは、アンダーグラウンドに入り込んだ不法の業者、と突き止めて、法律を守らせるか、われわれと行政の連携でしっかりと対処しなければならぬ。
行政は苦慮すると思う。その点、われわれは地域に根ざしており、鼻が利くというか、餅は餅屋という部分がある。連携を密に、違法民泊の摘発に力を入れたい。

問題点と解決策
問題点とは、アンダーグラウンドに入り込んだ不法の業者、と突き止めて、法律を守らせるか、われわれと行政の連携でしっかりと対処しなければならぬ。
行政は苦慮すると思う。その点、われわれは地域に根ざしており、鼻が利くというか、餅は餅屋という部分がある。連携を密に、違法民泊の摘発に力を入れたい。

問題点と解決策
問題点とは、アンダーグラウンドに入り込んだ不法の業者、と突き止めて、法律を守らせるか、われわれと行政の連携でしっかりと対処しなければならぬ。
行政は苦慮すると思う。その点、われわれは地域に根ざしており、鼻が利くというか、餅は餅屋という部分がある。連携を密に、違法民泊の摘発に力を入れたい。

問題点と解決策
問題点とは、アンダーグラウンドに入り込んだ不法の業者、と突き止めて、法律を守らせるか、われわれと行政の連携でしっかりと対処しなければならぬ。
行政は苦慮すると思う。その点、われわれは地域に根ざしており、鼻が利くというか、餅は餅屋という部分がある。連携を密に、違法民泊の摘発に力を入れたい。

問題点と解決策
問題点とは、アンダーグラウンドに入り込んだ不法の業者、と突き止めて、法律を守らせるか、われわれと行政の連携でしっかりと対処しなければならぬ。
行政は苦慮すると思う。その点、われわれは地域に根ざしており、鼻が利くというか、餅は餅屋という部分がある。連携を密に、違法民泊の摘発に力を入れたい。